

# リーダーたちの本棚

Leaders as Reader

企画・制作 朝日新聞社メディアビジネス局 広告特集

# R

【読む】 Reading

「つねに、より高きものをめざして」という理念を掲げ、学際的な視点でグローバルに活躍できる人材の育成を目指す千葉大学。学長の徳久剛史さんは、千葉大のOBでもある。「大学時代は専門の医学に加え、西洋哲学に目覚めました。千葉大で経験した様々なことが、今に生きています」

# 西洋哲学を起点に東洋思想を顧みる

## 若い頃の読書は 人生のシミュレーション

子供の頃は、「少年少女世界文学全集」や「ドリトル先生 シリウス、ジュール・ヴェルヌの『十五少年漂流記』などに親しみました。中学は進学校だったので、周囲はできる子ばかり。それ故か、国語の授業で読んだ『車輪の下』が心に刺さ



1948年生まれ。73年千葉大学医学部卒。同年同第2内科入局。75年同大学院医学研究科入学。78年スタンフォード大学医学部留学。83年ケルン大学付属遺伝学研究所留学。87年神戸大学教授。93年千葉大学医学部教授。医学研究科院長、医学部長などを歴任。2014年4月から現職。

## 徳久剛史さん

とくひさ たけし 千葉大学長

### 徳久剛史さんのおすすめ本棚

『実存主義とは何か』(人文書院) J・P・サルトル著 伊吹武彦・海老坂武・石崎晴己訳 実存主義への非難に答えたサルトルの講演と討論からなる入門書。実存主義の本質を伝え、その思想がヒューマニズムに直結することを明快に説く。

『論語講義』全7巻 (講談社学術文庫) 洪沢栄一著 石川梅次郎・解説 「日本資本主義の父」といわれる洪沢栄一が、日常生活の基準とし、実業経営上の金科玉条としていた『論語』について、自身の体験を交えて解説する。

『古代への情熱—シュリマン自伝—』(新潮文庫) シュリマン著 関橋生訳 少年時代に抱いた夢と信念を実現するために財産作りに没頭し、語学力を身につけ、空想上の産物とされたホメロスの事跡を次々と発掘した著者の記録。

『中村元が説く 仏教のこころ』(講談社学術文庫) 中村元著 「慈しみの心こそ釈尊の教えであり、『仏教のこころ』である。釈尊の悟りと大乗仏教の『空』の教えなどについて20世紀の大家が心を込めて平易に説く。

『知性を磨く』(スーパージェネラリストの時代) (光文社新書) 田坂広志著 なぜ、高学歴の人物が、深い知性を感じさせないのか? 「七つの知性」とは? 目の前の現実を革新する「知の力」=「知性」を磨くための出版流知性論。

千葉大学の学部時代は、主に臨床医学を学びました。その傍ら、哲学科の親友に勧められて哲学に目覚め、中でもサルトルの『実存主義とは何か』に衝撃を受けました。人間はまず先に実存し、あらかじめ決まっている本質はない。自分の本質は、自分自身で作り出すことができる。この『実存は本質に先立つ』という考え方は、進学校で優秀な友人たちに囲まれた自分の能力の限界を悟ったつらさで、私の価値観を大きく変えてくれました。大学院では免疫学を学び、研究を進めるためにアメリカに留学しました。留学先では、研究成果に加え、ワインの味を覚えるという成果もありました(笑)。ワインは侮れなくて、というのも、ヨーロッパから来た留学生たちは、アメリカのワインを口にせず、「これが本物だ」と言って、私にフランスワインをすすめるんです。それまでは、「欧米」とひとくくりにしていましたが、歴史や文化に対するヨーロッパの人々の誇りを、アメリカ人よりも共有できる自分に気がつきました。以後東洋に目が向き、「葉根譚」や孔子、老子、莊子などの思想書を読み始めました。今も折あることに開くのが、洪沢栄一による『論語講義』です。幕末維新の要人たちと交流し、企業家として活躍した洪沢らしい視点で人生に役立つ論語の教えを語っています。東洋の価値

観を見直すきっかけになった一冊です。アメリカ留学を終え、臨床医になるか、研究者になるか、人生の岐路に立たされた。なかなか答えが出ず、奨学金を得てドイツに留学しました。アメリカに再留学する手もありましたが、ヨーロッパのキリスト教文化圏に浸ってみたいだったので。結果的に、このドイツで、研究の勃興期にあった発生工学に出会い、免疫記憶細胞の分化機序を追求する研究者になる道を選びました。当時読んで心に響いたのが、ハイน์リヒ・シュリマンの自伝『古代への情熱』です。貧しい暮らしの中で十数カ国の言語を習得し、商売を成功させ、古代都市の発掘を実現したシュリマンの情熱に感動しました。研究に向かう気持ちを後押ししてくれた思い出の書です。

私にはキリスト教よりも仏教の方がなじむと感じました。キリスト教は、すべては神のおぼしめしという概念です。一方仏教は、自己修練によって概念を変えられるという概念。それはある種、『実存は本質に先立つ』の思想に似ていると私は思います。仏教の入門書として手に取った『中村元が説く 仏教のこころ』は、仏陀の足跡や布教の変遷がわかりやすく書かれていて、空海、法然、親鸞、道元などに関する本を読む上にもなっています。私は学生時代に、孔子、イエス、釈迦という偉人の伝記を読みましたが、一冊だけではなく、別の角度から書いたものを三冊は読んでみなさいと言っています。なぜ偉人として敬われているのかを考え、日常に反映してほしいからで、本書もおすすめです。

千葉大の学長となり、大学教育について考える中で、これぞという本に出会いました。「知性を磨く」「スーパージェネラリスト」の時代です。知能とは、答えのある問いに対して速く正しく答える能力。知性とは、答えのない問いに対して問い続ける能力。こうした本書の指摘は、常々感じていたことでした。これからの時代は、AI(人工知能)が欠かせることのできる。けれどもAIでは果たせざるの知能の役割です。AIが代わり得ない知性をいかに育むか。知性を磨く環境をいかにつくるか。それが今日の大学教育の使命だと思っています。(談)

## L

【率いる】 Leading

### 教養教育の充実と国際化を推進

千葉大学は、10学部、11研究科を有する総合大学。徳久剛史学長は、同大の医学部出身だ。「学生の頃から感じている千葉大の魅力は、部局間の垣根が低いこと。専門外の学問に接する機会が多いので、新しい発想やシナジーが生まれやすい。学部と大学院との垣根も低く、そうした風通しの良さが、特色ある教育や研究の原動力になっています」

近年は、教養教育の充実と教育活動のグローバル化を積極的に進めている。昨年は、国際教養学部を新設した。

「1994年に国立大学の教養部が廃止されて大学教育が専門性に傾いた結果、教養教育は衰退してしまいました。現代の社会問題は、分野や国境を超えて複雑化しています。その解決に向けてグローバルな教養教育を再構築する必要があります。と考え、新学部の設置に至りました。従来の教養教育は文系が主流でしたが、今日の課題解決には科学的な視点が必要との思いから、文理混合教育を実現。活動体験や海外留学のプログラムを充実させています。入試倍率は2年連続で約4倍と高く、全国から志願者を集めています」

千葉大学では現在、中国、インドネシア、タイ、カナダ、フィンランドなど8カ国に海外オフィスを設置し、相互留学を推進。タイのマヒドン大学、ドイツのシャリテ・ベルリン医科大学、アメリカのカリフォルニア大学サンディエゴ校には教育研究拠点を設置して学生や教授を派遣し合う体制を整え、学術研究の交流や教育機会の拡大を図っている。「相互留学は、人間形成も目的としています。私にも経験がありますが、語学ができない悔しさや、自国で味わえない感動や、新しい研究への情熱など、国際経験を通じて何かしらのモチベーションを見つけてほしいと思います」

### 研究を通じてイノベーションを

研究分野にも力を入れる。多様で発展性を持つ研究を推進する「グローバルプロミnent研究基幹」を2009年から始動。外部有識者の評価で選ばれた研究プロジェクトを推進し、卓越した研究拠点の形成とイノベーションの創出を図るのねらいで、学長裁量により約6億円をあてている。「プロジェクトのポイントは、グループ研究の育成です。昨年、国際粘膜炎・アレルギー治療学研究拠点形成事業、次世代3次元映像計測技術の創成と応用、未来型公正社会の研究、先端マイクロ波リモートセンシング拠点など15の事業が採択されました。自分の研究だけでなく、他の研究分野も巻き込んでイノベーションを起こすようなリーダーや研究者の育成も図ってきたいと思っています」

また、教育学研究科の院生・学部生と、他研究科の院生とが協働し、千葉大の先端研究を携えてASEAN各国の小・中・高等学校で授業を行う「ツイン型学生派遣プログラム」を開始。こうした機会を通じて千葉大ブランドを発信し、留学生の受け入れ拡大を目指していきたいと語る徳久学長。「学長としてのモットーは、欲をなくすこと。自身の利害関係を絶えず反芻し、私利となるものは避ける。そうでなければ、教職員や学生の心は打てないと思っています」

■朝日新聞社メディアビジネス局ウェブサイトでは、徳久剛史さんが語るリーダー論を紹介しています。<https://adv.asahi.com/> 朝日新聞 広告 検索

本連載「リーダーたちの本棚」が書籍化されました 『私をリーダーに導いた250冊』好評発売中 朝日新聞出版 ISBN 978-4-02-331547-1 本体価格 1500円+税

三笠書房 千代田区飯田橋3-3-1 詳細は⇒<http://www.mikasashobo.co.jp> (株)ブックライナー(フリーダイヤル)0120-398899 (9:30~19:00)からご購入いただけます。

ロングセラー 26万部突破! 企業採用(900社超)続出!

# 稲盛和夫 働き方

仕事で「好きになる」 仕事に「恋をする」 人生で「価値あるもの」を手に入れる法

ISBN978-4-8379-2310-7 ●定価(本体1400円+税)

最新刊 リーダーの禅語

スタイルブ・ジョブズ、エリック・シュミット、稲盛和夫…… 世界のリーダー達はなぜ、こぞ「禅」を学ぶのか?

風格育成力 平常心 行動力 信頼力

人をおかす5つの力、50の言葉

心配事の9割は起こらない 限りなくシンプルに生きる。

ISBN978-4-8379-2508-8 ●定価(本体1200円+税)

発売たちまち大重版! 王様文庫 定価:本体640円+税

1日3分! かんたん開脚で超健康になる!

たった4つの「真向法」体操 体がやわらかく! うれしい変化が!

●腰痛 ●冷え性 ●O脚 ●疲れ ●猫背 ●不眠 ……まで改善!!

この「気持ちよさは」最高です

ISBN978-4-8379-6815-3

決定版 読むだけで 幸せになる 手相術

驚異的中率! お金 天職 健康 人間関係 恋愛

運命学研究の第一人者が明かした 東明手相の集大成!

今、どんな決断をすべき? 金運はどうなる? 結婚・恋愛はうまくいく? 生命線が短いけど、大丈夫? ……etc.

東明学院院长 高山東明

知能線と感情線が一直線になる「マスクケ線」がある

777円+税

過去・現在・未来があなたも一瞬でよめる

財運線が運命線から伸びる

天職が鍵! 夢中になれる仕事で大金持ち!

ISBN978-4-8379-2678-8